

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院の進行肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害剤の使用経験について
研究責任者 (所属科名)	永田 信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	切除不能肝細胞癌に対し免疫チェックポイント阻害剤としてアテゾリズマブ+ベバシズマブ (Atezo/Bev) 併用療法、デュルバルマブ+トレメリムマブ (Dur/Tre) 併用療法が使用可能となっています。今回当院での治療成績について検討を行いました。
調査方法・研究期間	データ収集期間：2020年9月から2024年12月の間 研究期間：倫理委員会承認後～から2025年6月の間
該当資料・データ	★対象となる患者様 当院にて上記データ収集期間の間に化学療法の1st lineとして免疫チェックポイント阻害剤を導入し効果判定を行った進行肝細胞癌36例の方。 ★利用する情報 性別、生年月、病名、血液検査所見：血算、生化学、凝固、腫瘍マーカー、肝炎ウイルス検査です。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 担当者：柁木 慶一 (部長)
備考	